

vol.6
ココイケの様々な活動

ココイケ

2022年6月号

制作
調和小学校PTA 会長 三浦 伸幸

発行
2022年6月

ココイケサポーターズは定期的に行う池の清掃と生き物採集以外の活動も行っています。今回はそんな活動のご紹介。



ごみ拾い

ココイケの清掃後に行われることが多い生き物採集の際には、野川のごみを拾ってます。プラスチックやたばこの吸い殻、いろいろなごみを回収しています。ごみ拾いをなぜするのか？くわしくは裏面をご覧ください。



学校への貢献

4月の活動では、昇降口横の水道の排水口の詰まりを発見。排水されずに滞った水は、不衛生なだけでなく、ボウフラの発生の原因になる可能性もあります。落ち葉や砂を取り除き、水がたまらないようにしました。



ココイケ修繕

ココイケの滑りやすい箇所に、砂利を混ぜたコンクリートを敷く作業を行いました。砂利・コンクリートを水と捏ね、コテでココイケに塗ります。はじめての体験に、参加した子供たちも楽しそうな作業でした。



募集!! ココイケサポーターズ



ココイケサポーターズは、野川生き物博士のいそべ隆さんに、顧問となってもらい、活動を行っています。



イベント参加

5月5日に調布駅前で「ちょうふしぜんフェスタ2」に参加しました。ココイケサポーターズは野川の生き物を水槽で展示する水族館を実施。多数の来場者が訪れる大人気のブースとなりました。また、サポーターズが制作した多摩川のごみオブジェも展示しました。当日は展示の合間に、生き物に関するさまざまなブースを楽しみました。今後も希望があれば、イベントへの水族館の出展を検討していきたいと思っています。



今後の予定

月に一度のペースで、清掃と生き物の捕獲を行う予定です。コロナの状況を見つつ、イベントでの生き物展示やマスのつかみ取りも企画中です。



調和小校庭の片隅にあるココイケの管理をしているのが、ココイケサポーターズです。PTA有志によるココイケサポーターズは、奇数月は第一土曜日、偶数月は第一日曜日にココイケ清掃や野川のごみ拾い、生き物採集を親子で行っています。

学校内のちょっとした修繕も行うことも!? 専門的な知識や特殊な道具は不要です! 子供たちの学校にぜひお力をお貸しください。

また、サポーターズは田植えや地引網などのちょっと変わった自然・生き物系のイベントにも参加していきます(現在はコロナによりイベントが開催されないこともあります)。自然や生き物が好きなお子さんに特におすすめです。

ご興味のある方は、まずは見学へどうぞ。毎月の活動日程は、LINE で連絡します。毎回参加できなくても OK。ご都合の良い時にご参加ください。男女問わず、幅広い年齢の子供達と一緒に活動しています。

ご興味のある方は、右の QR コード(Google フォーム)より、お申込みください。活動については、調和小ホームページ「本校の特色」でも紹介しています。

<https://www.chofu-schools.jp/chowa-sho/tokushoku/2021-1005-0850-47.html>

※密を避けるため、見学も右記にお申込みください。人数によっては、ご遠慮いただくこともございます。※PTAの活動です。お子様だけの参加はできません。

お申込み

下記 QR コードのフォームより、ココイケサポーターズ体験参加をお申し込みください。



<https://forms.gle/a74eg3ezkNQN6MSy6>

※2日経っても返信がない場合は、下記メールアドレスまでご連絡ください。
cocoike2016@gmail.com

ココイケ世話人代表
竹内 豪

ごみ拾いのススメ

環境のため？ 地域のため？ それとも自分のため？

ココイケサポーターズは、活動の一環として、ごみ拾いを行っています。
その理由は？ ごみ拾いで感じたメリットをご紹介します。



環境のため メリット ①

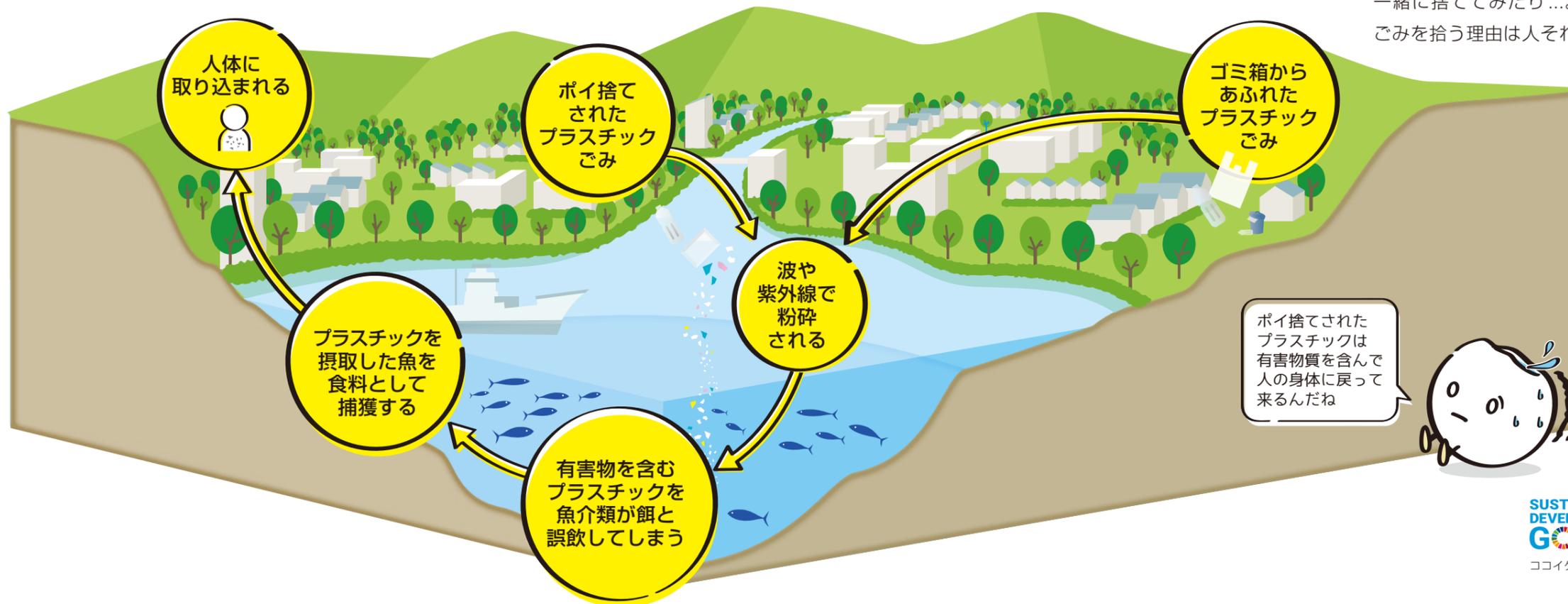
マイクロプラスチックを知っていますか？
環境に存在するごく小さなプラスチックです。その主な原因は私たちが普段使うプラスチック。正しく処理せず、ポイ捨てされたりごみ箱からこぼれたプラスチックは、風に飛ばされたり川に流されて、海にたどり着きます。そして波や紫外線で小さな粒となって、海洋で生物の身体に取り込まれます。海洋上のプラスチックは化学物質を吸収していることもあり、魚を食べる私たちの体にも影響します。ごみを拾う事は、私たち自身のマイクロプラスチック摂取の予防につながる行動でもあります。

お台場の砂に含まれたマイクロプラスチック



八丈島の海岸に集まるプラスチック

マイクロプラスチックのイメージ図



ポイ捨てされたプラスチックは有害物質を含んで人の身体に戻って来るんだね



地域のため ②

窓割れ理論をご存知でしょうか？
ごみのない環境は、見た目の美しさだけではなく、犯罪の発生率の低下と治安の向上につながります。

窓割れ理論 (ブロークンウィンドウ理論)
アメリカの犯罪学者による「建物の窓が壊れているのを放置すると、やがてすべての窓が壊される」という理論。実際の実験では、壁の落書きやごみの放置により、**犯罪率が上がる結果が見られた。**

運の向上のため?! ③

メジャーリーガーの大谷翔平選手はごみ拾いをするごとも知られています。その理由は「運」。目的達成に、運を必要な要素としていて、その具体策としてごみ拾いを実践しているとのこと。ごみ拾いで運がアップするか、みなさんも試してみませんか？

自分のため ④

ごみを拾ってきれいになった場所を見て感じる清々しさや達成感、地域に貢献した満足感、「ありがとう」と言われる感謝の言葉、それらは全て自分へのご褒美です。他にも、ごみ拾いを通じた交流の広がりや自分自身の環境への意識変化、子供への影響などプラスの変化を感じることがあります。自分のためのごみ拾い、おすすめです。



子ども達の未来のため ⑤

次世代を担う子ども達に、より良い環境を残す責任と、次世代の環境リーダーになる可能性を秘めた子ども達の環境意識向上を図っています。川に入れば、きれいなせせらぎの中にたくさんの生き物とゴミが隠れています。このことを知るだけでも、子ども達が環境を考えるきっかけになっていると考えています。

ココイケサポーターズに参加しなくても、ウォーキングのついでにごみを拾ってみたり、ごみの日の朝に家の周りを見回して目についたごみを一緒に捨ててみたり...。それぞれにあった方法でごみ拾いは可能です。ごみを拾う理由は人それぞれ、まずは行動してみませんか？

ごみ拾いおすすめアイテム

- ・トング
- ・軍手
- ・ビニール袋
調布市が地域センターなどで配布するボランティア袋を使うことも出来ます。
- ・ごみ拾いアプリ
サポーターズメンバーはPirikaと言うアプリを使ってごみ拾いの成果を共有しています。他の人の様子がわかるだけでなく、自分の成果に対するイイネももらえてやる気がアップにつながります。